

【別紙】「NEC神戸データセンター」の主な仕様

立地・交通	活断層から 7km 以上、海岸から 9km 以上、 洪水・土砂災害・液状化：自治体ハザードマップの被害想定区域外 地盤：非常に固い（N 値※60 以上） 交通：大阪駅から約 1 時間
建物構造	建屋：地上 6 階建て、免震構造 床荷重（スラブ）：最大 2.2t/m ²
電気設備	受電：特別高圧電力、2ヶ所の変電所からの二系統受電 自家発電機：冗長構成、満床時 72 時間無給油連続運転可能 蓄電：蓄電システム、太陽光発電 UPS：冗長構成、電力供給時間 10 分 ラック供給電力（定格電力）：平均 8kVA、最大 20kVA
空調設備	熱源・空調機器、配管：冗長構成、相変化冷却ユニット、地下冷気活用、 フリークーリング PUE(Power Usage Effectiveness) 値：1.18（設計値）
セキュリティ	設備：金属探知ゲート、ウォークスルー顔認証、IC カード認証、電気錠、 監視カメラ、赤外線カメラ、赤外線センサー、外周フェンス 運用：24 時間 365 日有人監視、 有人警備＋金属探知機（入館管理、持ち込み持ち出し品検査）、 共連れ防止、アンチパスバック、セキュリティゾーン管理、証跡保管
通信キャリア	キャリアフリー
火災対策	超高感度煙検知器、窒素ガス消火設備
公的認証等	プライバシーマーク、ISO/IEC27001、FISC 安全対策基準（設備基準）準拠 SOC2/Type1, Type2 レポート※取得予定
付帯施設（隣接）	プロジェクトルーム、リフレッシュコーナー、駐車場

※N 値：標準貫入試験（JIS A 1219）によって求められる地盤の強度を示す数値。
50 以上は極めて高いとされる

※FISC（Center for Financial Industry Information Systems）：公益財団法人金融情報システムセンター

※SOC（Service Organization Control）レポート：米国公認会計士協会（AICPA）が定める受託業務の内部統制保証報告書